

2部

スクーリング
アンケートより

会場スクーリングの感想

ここでは、スクーリングのアンケートに寄せられた講義の感想を一部ご紹介いたします。今後の受講の参考などにしていただければ幸いです。

共通基礎科目

●基礎演習 門脇佳代子先生

- ・今までレポートの書き方がよく分かっていなかったのが、今回学べてよかった。オンデマンドばかりだったので、様々な年代の学生と情報共有できてたのしかった。
- ・具体的にかなり丁寧に指導していただけたので、理解しやすく、今後の学習に活用できることがとてもよかったです。
- ・事前にテーマが決まっていることが多い（通信）ので、テーマを立てることに対する認識の不足に気づかなかった。現状の把握と問題の特定は別であり、現状分析ではなく、その問題について論じていくことが必要だと知った。

●科学的な見方・考え方 桑原真弓先生

- ・初めてのスクーリングで、スクーリングがなんなのか、レポートとはどういうものなのか、理解しないまま参加しましたが、レポートをどう書くべきか理解できました。最初に受講してとてもよかった。
- ・スクーリングに出て、色々な方と出会えたことで学習することがたのしくなった。人それぞれの意見があることを知ることができてよかった。

●睡眠改善学 水野康先生

- ・睡眠が人の生活や健康に大きな影響を及ぼすかが具体的に理解できました。対人援助の仕事をする中でとても気になっていた面でもあった。自分自身にも周囲の人へも今回学んだことを活かせる場面があれば活かしていきたい。
- ・日頃から睡眠時間が長く、休日には6時間起きていられない日もあり、自分について知るためにも受講しました。自分と睡眠の関係についてよく知るためにも、今回得た知識を基に日頃の自分を記録して観察してみたい。

社会福祉士指定科目・精神保健福祉士指定科目

●保健医療と福祉 佐藤英仁先生

- ・いろいろな専門職や医療機関について理解が深まったのでよかったです。診療報酬や保険や医療費についてなどの数字を扱うのがまだまだ覚えられていないので、復習して日常生活にも活かせるといいかと思いました。
- ・すごく勉強になり身近な知識と国試対策どちらもタメになりました。とてもたのしくスクーリングを受けることができました。

●権利擁護を支える法制度 菅原好秀先生

- ・例を多く出してくれたのが分かりやすかったし、教員の熱意を感じた。
- ・先生の講義を沢山聞ける通学の学生が羨ましくなるくらい、本当にたのしく学びの多い2日間でした。ここまで120%で飽きることなく「たのしい」と学べたスクーリングは初めてです。本当に来てよかったです。正直、他の先生方のようなパワポ資料がなく「書くこといっぱいだな…」とはじめは思っていましたが、板書の力を感じました。集中すると

中身が入ってきました。先生の解説→テキスト確認→国試の問題という流れで進めてくれたのも個人的にすごく分かりやすかったです。いい声 & 笑いあり & 学び多しで最高でした。

●公的扶助論 阿部裕二先生

- ・先生は限られた時間をととても有効に使って指導してくださったと思います。ただ、内容が多くて予習していても難しかったことは事実です。地域で実習してみて、公的扶助の大切さがよく分かり、学びに繋がれたらと思います。
- ・国の制度について深く知るきっかけとなった。社会保障ⅠとⅡを受講したあとだったので、関連付けて学ぶことができ、内容も入ってきた。

●社会福祉原論B 元村智明先生

- ・答えを出す教育を受ける仕組みに慣れて、社会においても結果という答えを出す環境に身を置く中で、問いかけられ続ける時間は苦しいですが、本来、学修ということはこういうことなのだろうと思いました。
- ・社会福祉の歴史とその変遷について学び、変わりながら進化し続ける分野が難しくもおもしろく勉強し続けなければいけないと実感しました。

●社会保障論Ⅱ 阿部裕二先生

- ・年金や健保など、自分の生活に身近で大事なところなので、興味がありました。こういった制度を学び、自分の生活にも有効に活用できたらと思いました。
- ・この社会保障の制度は、自分にとってどうなのか、なにを根拠としてできているのか、立ち止まって考えてみる視点について教えてもらった。
- ・社会保障という仕組みを改めて理解できたが、日々変化することなの

で、理解すべきことが大事であると思う。

●地域福祉と包括的支援体制B 大石剛史先生

- ・ 普段の業務に重なる部分が多く、自分の仕事に対する再認識と新たに学習ができたため、常に理解を深めることができた。
- ・ 福祉活動の難しさをまた感じています。他者への支援は本当に難しいと感じ、勉強し直します。

●精神保健福祉の原理I 三城大介先生

- ・ 先生の幅広い知識や経験から語られる話の内容がとても興味深くおもしろかった。もっと聞きたいと思った。
- ・ レジュメで専門的な難しい言葉が出てきたときに、事例で説明して下さって想像しやすかったです。自分の障害に対する意識がいかに偏ったものだったかを自覚しました。専門職として自分の弱さや改善すべきところを見たくないものの、自己覚知をして向き合うことが大切だと考えました。

心理系専門科目

●心理学実験II A／心理学実験II 中村修先生・朝岡陸先生

- ・ フクッシーを探索や暗記問題などゲーム感覚で取り組めたので、とてもたのしい2日間でした。スクーリングに足を運ばないとできないことだったので、来た甲斐がありました。グループフォームの集計がとても便利でスピーディーでよかった。
- ・ なぜ心理学に実験が必要なのか、やはり心理学は対話だろうと思っていたが、より効果的な治療のためにはデータを取り、そのデータから出される結果が重要だと感じた。理解できたかどうかは、もう一度頭を整理

しアウトプットしないと分からない。

●教育・学校心理学A／教育心理学 白井秀明先生

- ・いつもレポート学習でつまずいてしまいます。今回、先生はレポート学習に必要な点をしっかり説明していただけたので、受講後のレポートが
んばれそうです。また、様々な実験を取り入れてくださったのがおもしろ
かったです。
- ・「教育・学校心理学A」は別の大学でも受講したことがありますが、今
回の授業が大変内容もおもしろく、分かりやすく、内容も充実していた
と感じました。

●心理学概論B 平泉拓先生

- ・カウンセリングの心構え、技術など具体的でより理解が深まった。先生
なりの解釈などが含まれていてより分かりやすかった。
- ・授業を通して普段の日常会話から心理学に繋がっていた点がありまし
た。人々が産まれてから現在の自分たちにある発達期間に現れる特徴な
ど、自分が気づかないうちに心理学の要素が身近にあるものだと改めて
感じました。

会場スクーリングとオンデマンド・スクーリングにはそれぞれ違った魅
力やメリットがあります。会場では先生やほかの学生さんなどとの交流が
あり、オンデマンドでは自分自身と向き合う時間を得られるかもしれませ
ん。科目修了試験も含めてご自身のライフスタイルや学習方法にあった単
位修得方法を見つけていただければ幸いです。